

平成 31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

宇都宮市・
上三川町選挙区

栃木県選挙管理委員会

つづら人プロフィール

●昭和34年5月22日、宇都宮市生まれ。栃木県立宇都宮高等学校を経て、中央大学法学部政治学科卒。宇都宮市議会議員2期を経て、現在、栃木県議会議員。自民党栃木県連政調会長として栃木県民のために全力投球!! 愛妻家、お祭り好きのつづら!

●主な経歴
●ふるさと畜まつり実行本部統括責任者
●宇都宮青年会議所特別理事
●栃木県動物愛護PTA松の会会長
●宇都宮市立中央小学校PTA会長
●宇都宮市立中央中学校PTA理事
●宇都宮商工会議所青年部副会長
●宇都宮市議会議員(平成7年より2期)

●栃木県議会
●第10代栃木県議会議長
●土木業任委員
●安全で安心な社会づくり対策特別委員
●県政経費委員
●栃木県議会議員選挙委員会委員
●栃木県監査委員
●栃木県議会自由民主党議員会事務局長

●現在の主な役職
●栃木県議会
●自民党栃木県連政調会長
●私学振興議員連盟会長
●私学教育支援センターの会長
●栃木県子ども・子育て推進委員
●栃木県都市計画審議会委員
●社会福祉推進議員連盟会長
●栃木県保健医療推進委員

●その他
●栃木県水産連盟会長
●栃木県ゲートボール協会副会長
●宇都宮市スポーツ振興会長
●栃木県フットボール連盟会長
●栃木県競馬式射撃連盟幹事
●栃木県高等学校連合会連合教育振興会長
●栃木県交際推進理事
●栃木県立宇都宮高等学校同窓会常務理事
●栃木県南東工業士会理事
●宇都宮ホテル旅館協会の顧問
●宇都宮半導体協会の顧問
●栃木県印刷工業協会の顧問

全力投球! 実行します今、元気度・日本一 とちぎ県

つづら昭人

人口減少の克服と地域活力の維持をするには、とちぎの強みを生かした産業の振興、移住・定住対策や少子化対策等を積極的に推進しなければなりません。県議会には、政策立案能力、立法能力として高度な専門能力が要求されます。つづら昭人の経験と実績を生かすときは「今」です。

つづら昭人 自民党栃木県連政調会長 栃木県議会議員(5期) 宇都宮市議会議員(2期)

栃木県・宇都宮市・上三川町が真に「輝く」フューチャープラン[®]とちぎ

<h4>景気・産業の活性化プラン</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●新事業創出と経営刷新に対する支援 ●制度融資の強化・拡大、国の景気・雇用対策に対する働きかけ ●業種で魅力ある市街地の再開発、空き店舗対策 ●中小小売業等の支援、不況業種に対する重点的支援 ●地域の雇用を守り、災害、除雪など「地域の守り手」である建設業を支援 ●働き方改革に対応 ●産業団地の整備と企業誘致そして観光誘客の推進 ●障害者雇用の促進 ●「農芸大とちぎづくり」の着実な推進 	<h4>栃木っ子プラン</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●いじめ・不登校防止、児童虐待の未然防止と早期発見・早期対応 ●子どもが抱える家庭への重点支援 ●少人数学級の推進 ●幼児教育無償化、さらなる保育環境の充実、私学振興と公教育の再生 ●とちぎの子ども・子育て支援条例の推進 ●教員採用試験の見直し ●教育委員会組織の抜本的改革 ●新スタジアム・新アリーナ等スポーツ施設を活用した「とちぎ」の情報発信と街づくり ●団体から未来への競技力向上
<h4>安全で安心な人にやさしいまちプラン</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●災害に強いまちづくり ●減災防災にむけた積極的取組 ●社会資本の老朽化対策ファンシリティマネージメントの推進 ●交通事故対策 ●警察官の増員 ●歩道が未整備の通学路整備 ●循環バスや新交通システムの導入など ●ユニバーサルデザイン(バリアフリー)の推進 ●自殺予防対策 	<h4>未来に飛躍するとちぎの底力プラン</h4> <ul style="list-style-type: none"> ●タテ割り行政の解消 ●NPO等民間団体との連携 ●情報公開の推進など ●公共料金(水道料等)を値下げ ●県職員及び県議会議員の総人件費の抑制 ●医師、看護師、助産師等確保及び有資格者の再就職支援 ●健口(口腔内の健康)先進県にむけて推進 ●気候変動適応法への対応とCO₂削減の推進 ●環境産業の育成支援とエネルギーミックスと新エネルギー導入の促進



自由民主党

つづら昭人
あきひと
昭和34年5月22日生(59歳)

一人のために 地域のために 行動力No.1

◆◆◆ 市民相談1,600件以上、地域実績200件以上 ◆◆◆

- ### 主な実績
- ①子ども医療費(中学3年生まで)無料化
 - ②第3子以降保育料無償化実現(所得制限なし)
 - ③子ども・若者ひきこもり相談センター開設を推進
 - ④就労支援機関「とちぎジョブモール」を開設
 - ⑤県独自の被災者支援制度を創設
 - ⑥県企業局に地方公会計制度を導入し、負債削減
 - ⑦県立高校にエアコン設置とエアコン電気料のPTA負担をゼロへ
 - ⑧栃木県初のドクターヘリ導入を推進
 - ⑨モニタリングポスト(放射能測定器)を全市町29ヶ所に設置
- ### 目指します
- ①ドクターカーの導入促進
 - ②学校教育の充実と教育環境の整備、教育費の負担軽減の推進
 - ③中小企業支援の強化(資金繰り支援、IT化など)
 - ④「地域包括ケアシステム」の構築
 - ⑤認知症総合支援と予防対策の強化
 - ⑥地域の防災・減災対策へ「防災教育」の推進
 - ⑦議会改革の推進
 - 議員歳費1割削減 ●議員定数2割削減(50→40人) ●政務活動費5割削減と領収書のネット公開
 - ⑧産業団地の造成と企業誘致の促進で雇用拡大

私はこの2期8年間、「一人のために 地域のために」を政治モットーに全力で働かせて頂きました。これからも「人が輝く宇都宮市・上三川町」の実現のため、誠実に皆様の声に寄り添い、栃木の未来を拓いてまいります。

のざわかず いち和

●昭和35年 宇都宮市屋敷町生まれ ●横川中央小学校、横川中学校、県立氏家高校(現・さくら清修高校)卒
●創価大学法学部卒 ●平成17年 栃木セキスイハイム販売(株)取締役社長 ●平成23年 栃木県議会議員初当選(県選2期)
【資格】宅地建物取引士、セキュリティアドバイザー

http://nozawa-kazuichi.com/



公明党
のざわかず いち和
昭和三十五年三月三日生(五十九歳)

パワーUP とちぎ戦略 築こう私達の未来を!

<h3>1. 豊かさ UP!</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●栃木を「ロボット県」に。電腦団地を。次世代自動車、ロボット、医療機器等の先端技術産業、AIやコンピューター産業の誘致と振興。中小企業、地産産業の振興。 ●「農は栃木県の基(もと)」 コメ、とちぎ和牛、ゆめパーク、毒、園芸等の「とちぎブランド」を国内外に。農業従事者の高齢化や従事者UPのため最新の「スマート農業」導入を推進 流通、金融、技術支援を全面的にバックUP。 ●県都宇都宮は再生可能エネルギー(太陽光、小水力、バイオ、風力等)で動く都市にする。 地産地消エネルギーシティ 	<h3>3. 魅力 UP!</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●観光立県宣言 ～豊かな観光資源を活かす～ ●高速 Wi-Fi インフラ整備 県内市街地、県民の生活スポットや県内各所観光地で『栃木どこでも Wi-Fi』を目指す ●県内のエコカー、次世代自動車(EV、HVなど)の普及率UP ●生活者環境に合わせたバス路線に転換させ、利用しやすい環境にする LRTと連携して、宮環線にHVシャトルバスを内回り外回りに運行させ、既存鉄道や幹線道路とのJC(接続広場)を設置する。 ●県内路線運行バスもEV化、HV化を促進し、CO₂削減、空気を清浄にする ●大谷地区を観光情報発信地となるように振興整備する ●とちぎの文化を県内外、国内外に発信「日光楽園祭りを全国レベルの祭りとなるように」 ●伝統文化(茶道、華道など)、伝統芸能(民謡、民舞、能、長唄、時珍、日舞など)、伝統工芸の振興、継承者の育成に取り組む
--	---

候補者プロフィール

慶應義塾大学法学部卒	血液型 B型
故渡辺美智雄副総理・外務大臣秘書	座右の銘
栃木県空手道連盟会長	「夢は大きく 仕事はできるものから一つひとつ」
(社)日本警察犬協会栃木県支部顧問	
栃木県配葉業協議会顧問	



無所属
中川みきお
なかがわ
昭和二十五年十月二十日生(六十八歳)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。なお、掲載順はくじにより決定しています。)